

## 大鹿村農業委員会議事録

令和4年9月

1. 開催日時 令和4年9月21日(水)午後2時00分～

2. 役場 協議会室

3. 出席委員 7名 推進委員 0名

会 長 4番: 稲田文夫

会長代理 1番: 森下敏彦

委 員 2番: 松尾 勲 3番: 兼岡良和 5番: 田代久夫 6番: 清水健治

7番: 大橋果林

推進委員 宮崎郁人(欠) 青木 連(欠)

4. 欠席委員 0名 欠席推進委員 2名

5. 出席職員 1名 農業委員会事務局 池田洸一

6. 議事日程

第1 議事録署名委員の指名

第2 報告第1号 農地法第3条について(1件)

7. 会議の概要

会議の概要について次のとおり

稲田議長 ただ今から9月定例会を開会いたします。議事録署名委員は、兼岡良和・田代久夫 両委員にお願いします。会期は令和4年9月21日の1日間とします。

稲田議長 報告第1号について事務局より説明をお願いします。

事務局 【事務局説明】

中峰(地目:田)3筆 3,224㎡

3条許可が通る見込みがあるかどうか、相談案件になります。

稲田議長 ただいま説明がありました報告第1号につきましてご意見、質問等ございますか。

大橋委員 住まれる家は土地所有者の家か。

事務局 そうです。

稲田議長 土地所有者は今後の耕作は厳しいか。

森下委員 以前よりも体力も低下しており、だいぶ難しくなっている。

田代委員 農地を完全に譲るということでよいか。

事務局 自宅とセットで売買されるようです。

森下委員 農業としては厳しいのではないか。

稲田議長 確かに厳しい。が、耕作等してくれることになればよいことではある。

松尾委員 水路等、水はどうなのか。また、田としてはどうなのか。

森下委員 現在は田はやっていない。近くに沢があるためやろうと思えば可能である。  
稲田議員 取得面積の割に農機具が小型すぎる。無理があるのではないか。中古品でも良いので、せめてトラクターは必要である。

田代委員 庭先の畑や、土の良い農地ならまだしも、石が多いところではある。  
森下委員 もう少し大きい農機具は必要ではないか。土地所有者は遊休農地を開墾し、よく手入れしている。現在ほどの程度のもを所有しているかだが、譲ってもらえれば越したことはない。仮に家庭菜園主体であるとしても、もう少し大きな農機具は必要である。

桃・ブドウを耕作する計画だが、この場所では不向きではないか。標高が 1,200m ほどある。

田代委員 改めて、作物を検討してもらう必要があるのではないか。  
稲田議長 それでは、農機具及び作物を十分検討していただくということでよろしいでしょうか。 【意見等なし】

以上で、議事は終了しました。これもちまして本会議を閉会といたします。

議事録署名人 兼岡良和 

議事録署名人 田代久夫 